



夏の時期は、長期休暇などにより学校や企業、団体などからの献血への協力が少なくなり、輸血用の血液が不足することがあります。このため、ことしも7月1日から7月31日までの1カ月間、「愛の血液助け合い運動」が全国一斉に展開されます。

献血は身近にあるボランティアです。輸血を必要としている人のために献血にご協力ください。

献血にご協力ください

7月は「愛の血液助け合い運動」月間



献血とは

病気やけがなどで輸血を必要としている患者に健康な人が血液を提供することです。

献血には、全血献血と成分献血があります。全血献血は全ての血液成分を採血する方法です。成分献血は血液の中の特定の成分だけを採血する方法で、体への負担は軽くなります。

なぜ献血が必要なの？

血液は長期保存することができず、また、人工的に造ることもできません。

血液製剤の有効期間は、赤血球製剤で21日間、血小板製剤は4日間しかありません。そのため、全国各地で、ほぼ毎日献血が行われています。

どれくらいの献血が必要なの？

国内では、1日あたり約3千人の患者が輸血を受けているといわれています。また、患者の中には大量の輸血を必要とする場合があり、全ての患者に血液を届けるためには、1日に約1万5千人分の献血が必要となります。

このため、献血者数を時期の偏りなく、一定的に確保することが重要です。

どこで献血できるの？

平日は主に事業所に、休日はショッピングモールなどに献血バスを運行しています。

盛岡市にある「もりおか献血ルームメルシー」でも献血をすることができます。

市内の献血日程は、広報はなまきや市ホームページに掲載しています。

皆さんのご協力をお待ちしています。

【問い合わせ】
健康づくり課（☎23-3121）

豊沢橋架け替え工事 桁製作工場見学会

市では、豊沢橋の老朽化に伴い、新しい豊沢橋を建設しています。

今回、市民の皆さんを対象に豊沢橋架け替え工事のうち、現在行っている橋桁を製作している工場の見学会を開催します。

※11月末以降に橋桁を架ける工事を実施し、平成30年8月末の新豊沢橋完成を目指しています

■期日 7月11日(火)、午前9時15分～11時45分



- 見学場所 (株)中央コーポレーション工場内
- 集合場所 花南振興センター
- 申込期限 7月7日(金)
- 問い合わせ・申し込み 本庁道路課(☎24-2111内線547)

宿場町 おおはさま 400年記念事業

大名行列・記念式典・記念講演

開催日 7月30日(日)

元和3(1617)年、南部藩藩主・南部利直公が、大迫で大きく曲がる遠野街道を直線にし、そこに宿場をつくるよう命じました。こうして誕生したのが宿場町・大迫です。

それからちょうど400年後のことし、大迫地域では節目を記念したイベントが開催されています。第2弾となる今回は、南部利直公の入宿行列を再現した大名行列のほか、京都・清水寺の森清範貫主による講演などを実施。宿場町・大迫の歴史をひも解きます。

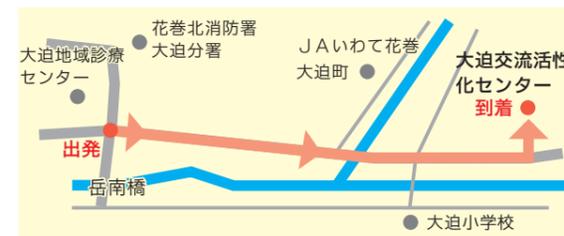
【問い合わせ】同記念事業実行委員会 事務局(大迫総合支所産業係内 ☎48-2111内線165)

◆大名行列

元和3(1617)年、南部藩藩主・南部利直公が、宮守村(現 遠野市)で行った鹿狩りの際に、町の長の家に宿泊しました。この時の入宿行列を再現します。

■時間 午前10時～11時

■会場 大迫町下町(岳南橋付近)から大迫交流活性化センターまで(約900m)



特別出演

IBC岩手放送アナウンサー

神山 浩樹 さん



IBC岩手放送アナウンサー

松原 友希 さん

◆記念式典

▷大迫小学校▷内川目小学校▷亀ヶ森小学校▷大迫中学校▷大迫高校一の各代表が、未来の大迫へメッセージを送ります。

■時間 午後1時30分～2時

■会場 大迫交流活性化センター

◆記念講演

京都・清水寺の森清範貫主による揮毫のほか、京都と大迫の歴史をテーマにした講演を開催。講演終了後には早池峰岳神楽の上演を行います。

■時間 午後2時～4時40分

■会場 大迫交流活性化センター